



マイ笹新聞

2018
12.29

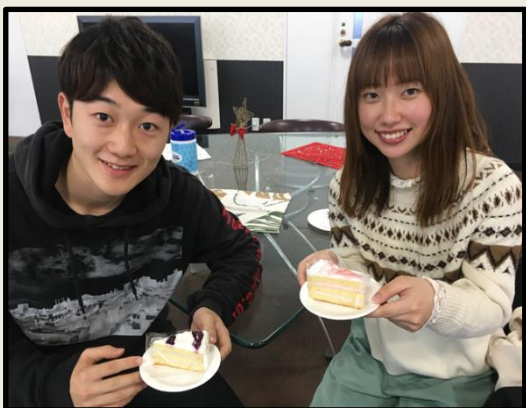


クリスマスケーキイベント実施

年内最後のイベント

12月23日、24日マイマイスクール笹丘校では、寒い中来校していただいている感謝の想いを込めてクリスマスケーキイベントを開催しました。年内最後のイベントということもあり、多くの方にお集まりいただきました。

252個のケーキを振舞い大盛況でした。事前にSNS等で告知したこともあり、卒業生の方々にもたくさん来校していただきました。来年もたくさんイベントを行っていきます。在校生のみなさんも卒業した後、是非、イベントを機会にマイマイスクール笹丘校に遊びに来てください！



フロントスタッフも免許取得??



皆様のモチベーションの一向にフロントスタッフの「笑顔」というものがあるのではないのでしょうか。そんな愛嬌満点のフロントスタッフも日々、自動車や運転の知識を深め、皆様のサポートを強化しようと努力しています。

その中でも家人スタッフ、福原スタッフは何とオートマチック車限定の解除試験に挑戦し、見事一発で合格するという快挙を成し遂げました。将来的にはインストラクターとして皆様の横で教習をしているかも：（笑）
マニユアル運転の難しさに苦戦している方は是非、このお二人にも相談してみてくださいね！
お待ちしております！

2018年 最後に...

気付けば師走。2018年も間もなく終わり、新たな年を迎えようとしています。

今年もここマイマイスクールで多くの出会いがありました。今年は300名を超える入校生を受け入れ、交通社会に送り出してきました。私達が笑顔で年越しを迎えられるのも、皆さまが我がマイマイスクールを選んでくださり、多忙な中、来校して頂いたお陰であります。本当にありがとうございます。ございました。



2019年もよろしく
お願い申し上げます。



今日の頃④

皆さん、こんにちは。いよいよ平成30年が終わろうとしています。今回は「除夜の鐘」について書きます。除夜の鐘とは、日本仏教にて年末年始に行われる年中行事の一つで、12月31日の除夜（大晦日の夜）の深夜0時を挟む時間帯に、寺院の梵鐘を撞くことである。除夜の鐘は多くの寺院で108回撞かれる。「108」の由来について話そう。一般には煩惱（ぼんのう）説が有名である。煩惱とは、心身にまといつき心をかきみだす、一切の妄念・欲望のことである。煩惱の数は36類。この36類を前世・今世・来世の三世に配当して108となり、人間の煩惱の数を表す。作法としては、鐘を撞く前に鐘に向かつて合掌する。私の大晦日の過ごし方は、幼き頃から必ず「ゆく年くる年」を観ることである。除夜の鐘を聞きながら年越しそばを食し、新しい年がやってきたことを感じる瞬間がたまらない。ちなみに、年越しそばには諸説あり、大晦日に食べる理由は、そばは、他の麺類と比べて切れやすいことから「今年1年の厄を断ち切る」という意味がある。また、長寿への願いや金運のためなどの説もある。年を跨ぐのではなく、12月31日のうちに食えることが良いとされている。また、そばを残すと金運に恵まれないとも言われているので、お腹がいっぱいときは、あらかじめ少なめに盛ることも大切です。さて、皆さんの年末年始の過ごし方はどうですか？家で過ごす方、カウントダウンライブなどに出掛ける。友人と共に過ごす。正月は、実家へ帰省する。人それぞれの過ごし方があると思います。平成30年の一文字は「災」でした。確かに様々なことがありました。平成31年は短いですが、元号が変わるといふ節目を迎えます。もっと良い一文字になるといいですね。皆さんにとって平成30年の一文字は何ですか？新たな年はどんな年にしますか？「一年の計は元日にあり」といいます。皆さんも除夜の鐘を聞きながら、気持ちを新たにしてみてくださいいかがでしょうか。